クリーンランド環境にやさしい作戦 "3 つの宣言と 33 の行動指針"

クリーンランドでは、「森の中の再生工場」として市民に愛され信頼され、また誇れる施設となるよう環境方針を定め、行動方針において職場における環境への負荷低減にむけ、職員自らの環境配慮行動を市民の視点に立ち積極的に展開するため、"3つの宣言と33の行動指針"を掲げて取り組みます。

1. 3R(ごみの発生抑制・再使用・再資源化)を促進します!

リデュース

- (1) 職員は日頃の活動から、ごみを出さない、ごみが少なくてすむ物の購入に心がけます。
- ② 各自でマイ箸を持参・収納し、職場での食事の際にはマイ箸を使用します。 また、ごみ減量の行動としてコンビニ等での使い捨てのお箸・スプーン・フォークの辞退に心がけます。
- ③ マイカップ(ボトル)の利用に努め、ペットボトル・紙コップなどの使用を極力控えます。 使用したペットボトルはキャップとラベルを外し、中は濯いで、潰して回収 BOX に入れ、紙コップはごみ箱 には捨てずに、備えている紙コップ収納箱に入れます。
- ④ 職場内のお知らせにとどまらず、会議や打ち合わせ資料なども極力電子データを活用し、ペーパーレス化を進めます。
- ⑤ 会議や打ち合わせを紙資料で行う場合は、両面印刷で配布枚数の適正化を図り、紙の使用量の節減に努めます。
- ⑥ コピー機の使用前後には、リセットボタンを押すことを徹底します。 また、ミスコピーを防ぐため原稿サイズや枚数の確認を行います。

リユース

- ① コピー用紙の裏面を積極的に活用し、紙の使用量を抑制します。 また、裏紙には使用済みスタンプを押して、FAX の受信用紙等に正しくセットして使用します。
- ⑧ 事務用品などの消耗品や備品、機器類等の使用は、「大事に大切に」を心がけて、長期間の使用・再利用に努めます。

リサイクル

- ④ 紙類、ペットボトル、プラスチック製容器包装、缶・びん等の再生資源の分別を徹底し、資源のリサイクルに努めます。
- ① カップ麺などのインスタント食品の器は、水で濯いで異物を落とし、分別表示マークを確認し、正しくごみ箱に入れます。
- ① 使用済みのメモ用紙や付箋紙、紙袋などは雑がみとして分別回収に努め、紙類のリサイクルに積極的に取り組みます。

2. 省エネ・省資源など、低炭素社会づくりをめざした取り組みを進めます!

節電

- (位) 事務室などの照明の点灯は業務時間内とし、昼休みなど業務時間外は消灯を徹底します。
- (3) 食堂や更衣室などから最後に退出する時は、ひと声かけてから照明の消灯を徹底します。
- (4) 使用していない部屋の照明や不使用の電気機器類等は、消灯及び電源を切ります。

- (5) 昼休みや会議などで席を離れる場合は、パソコンの電源をオフにします。
- (6) 冷蔵庫内部を整理し、庫内の量や季節により適温に設定して使用します。
- (f) 事務室や会議室、食堂では、適切な温度管理で省エネルギーを推進します。
- (18) 夏季は「クールビス」、冬季は「ウォームビス」に取り組みます。
- ⑨ 荷物の運搬を除き、近隣の階への移動はエレベーターの使用は控えて、階段の利用を心がけます。
- ② 食堂のポットを夜間等長時間使用しない時は、点検し電源を切ります。

節水

- ② 入浴・食器洗い・歯磨き時等には、水の流し放しなどの無駄をなくし、節水を実行します。
- ② 作業服などの洗濯の際にも、節水を心がけます。

CO2 削減

- ② 車両の運転は、常に省エネ運転を心がけ、公用車を使用する際には、相乗りに努めます。
- ② 車内のエアコンを使用する際には、適温に心がけます。
- ② 洋式トイレの使用後は、便座のふたを必ず閉めて、消費する電気を抑制し、C02 発生量の削減に努めます。

3. イベントや環境学習を通して、市民との交流を深めます!

市民交流

- ② 両市の様々なイベントに積極的に参加し、市民との交流と3R 行動の啓発に努めます。
- ② イベントなどで行う市民啓発の方法について、ごみ処理施設の特性を活用した、効果的な環境啓発を考えていきます。
- ② 出前講座やリユースコーナー等を通して、市民との環境学習の機会を増やし、協働による3R 推進に取り組みます。

市民対応

- ② 定期的な内部モニタリング結果を職場で全体化し、必要な改善に努めることで、環境にやさしい施設 運営につなげていきます。
- ② 見学者がクリーンランド事業への理解を深め、身近に感じていただけるよう親切で丁寧な対応に努めます。
- ③ 適正な分別と搬入基準を正しく理解し、市民からの問い合わせ等に適切に対応します。
- ② 来場者へのあいさつの励行と、笑顔で丁寧な対応に努めます。
- ③ 来場者への安全確保ときれいな職場環境を提供するため、4S 運動(整理・整頓・清掃・清潔)に取り組みます。